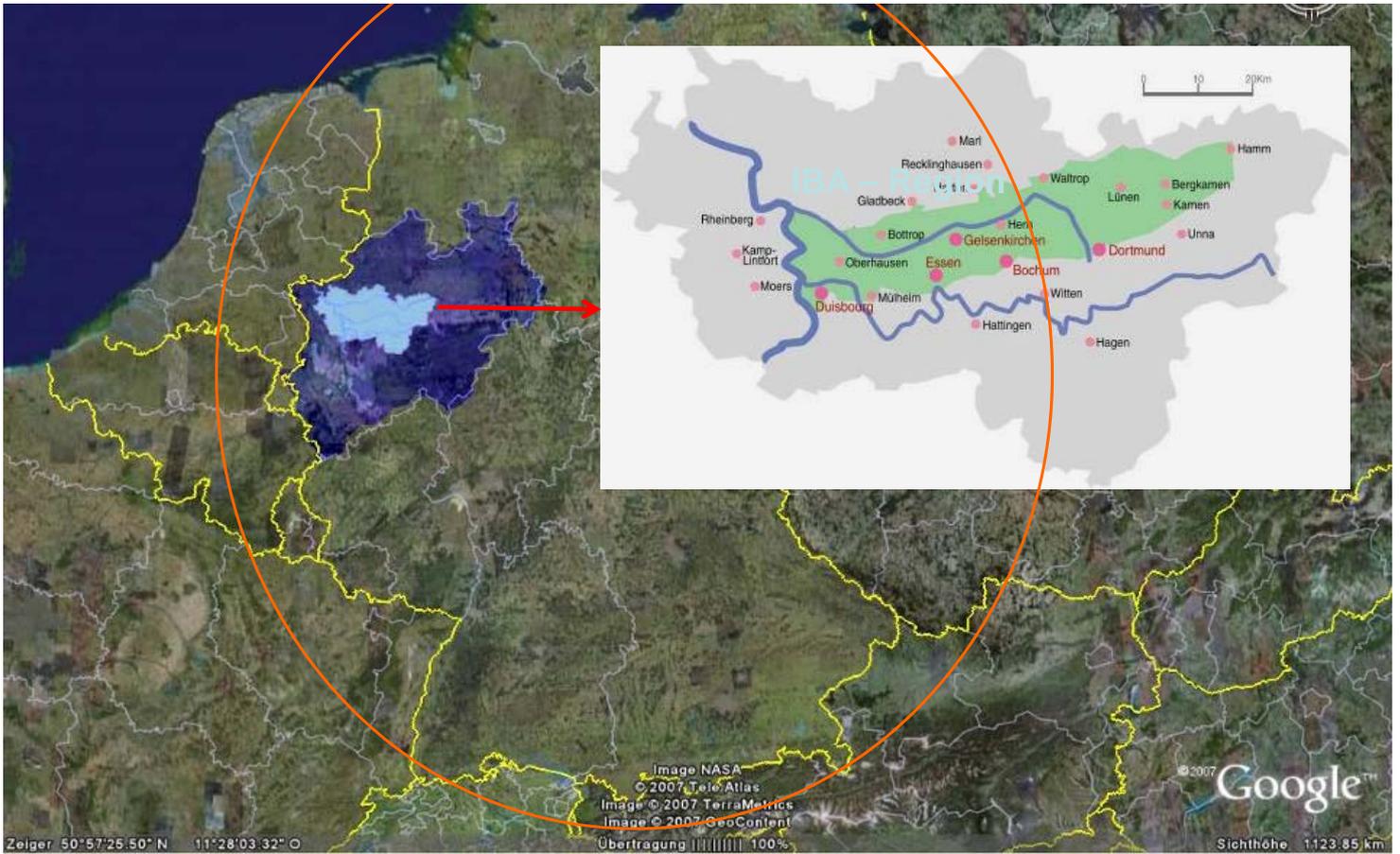


ドイツの地域・都市再生 IBAエムシャーパークの試み

出典：元明治大学教授 澤田誠二氏





Route der Industriekultur. Strukturwandel als Attraktion

Ministerium für
Bauen und Verkehr
des Landes Nordrhein-Westfalen



エムシャー・ランドスケープ公園



デュースブルグの製鉄所



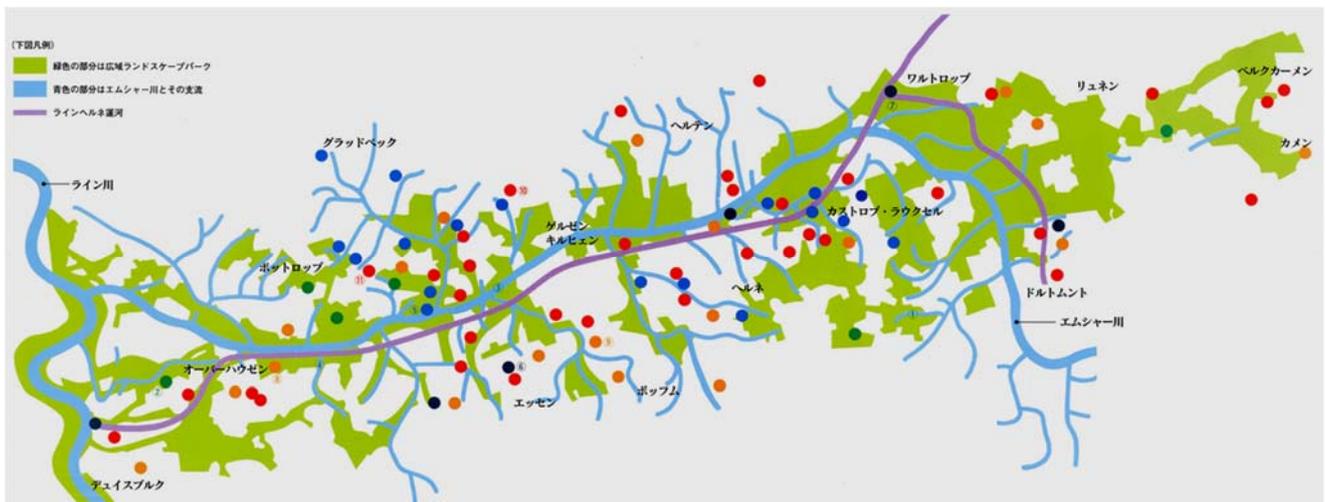
Route der Industriekultur. Strukturwandel als Attraktion

Ministerium für
Bauen und Verkehr
des Landes Nordrhein-Westfalen



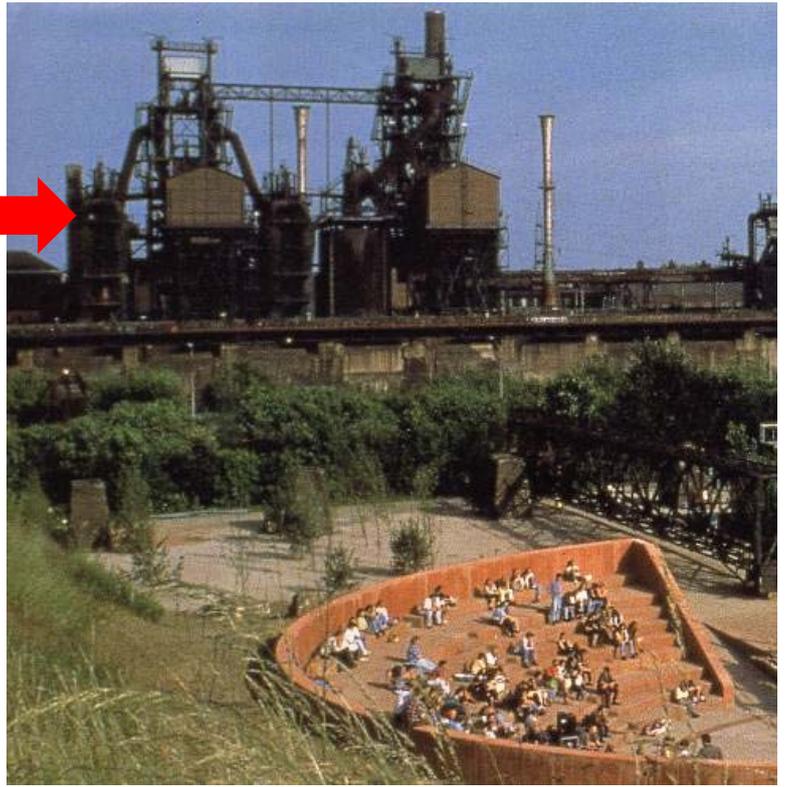
EU、ドイツの取組み：ルール工業地域の再生

- 1) エムシャー川と緑地帯を再生
- 2) 21世紀型産業を誘致
- 3) 快適な住環境を創造



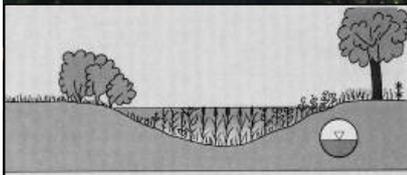
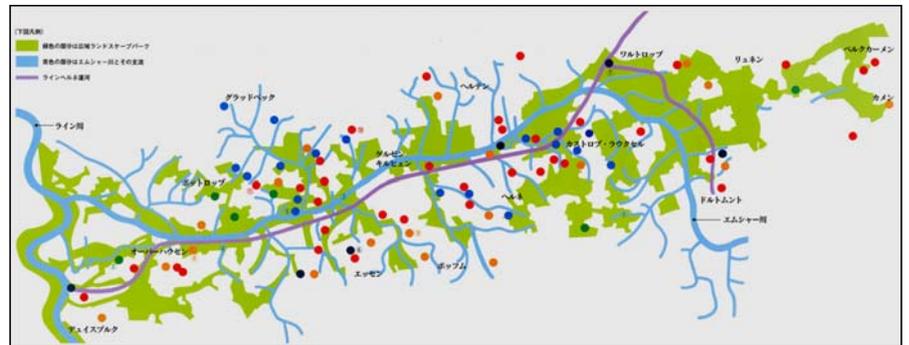


マイデリッヒ製鉄所の精錬施設



製鉄所跡地の屋外ステージ

エムシャー水系 の再生



自然が再生されたレップケス・ミュレン川

労働者住宅団地トイトブルギア



キュッパーブッシュの環境共生住宅団地



- ・家具工場跡地
- ・雨水を集めて団地中央に池を創出

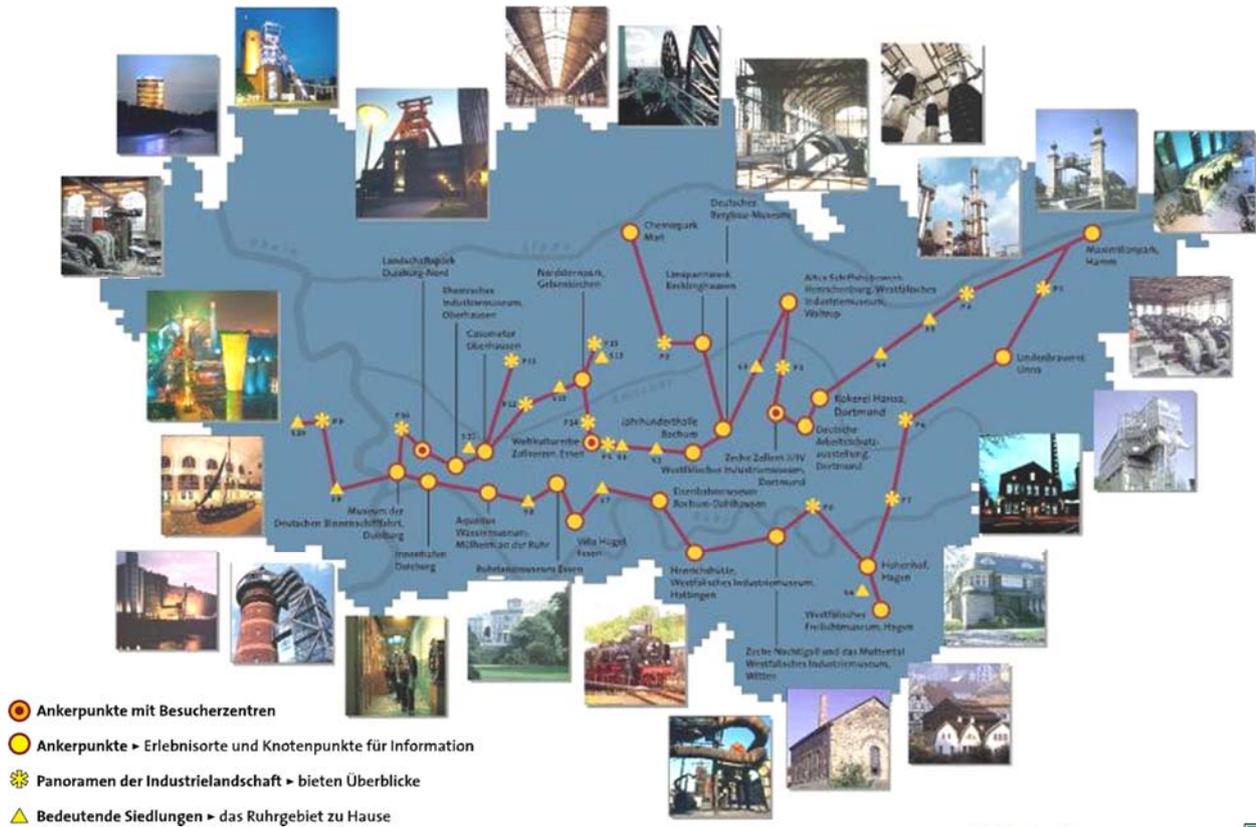
デュースブルグのランドスケープ公園



Duisburg, Landschaftspark Nord | North Landscape Park



Route der Industriekultur 産業文化を巡るルート



Route der Industriekultur. Strukturwandel als Attraktion

Ministerium für
Bauen und Verkehr
des Landes Nordrhein-Westfalen



デュースブルグ内港



Route der Industriekultur. Strukturwandel als Attraktion

Ministerium für
Bauen und Verkehr
des Landes
Nordrhein-Westfalen



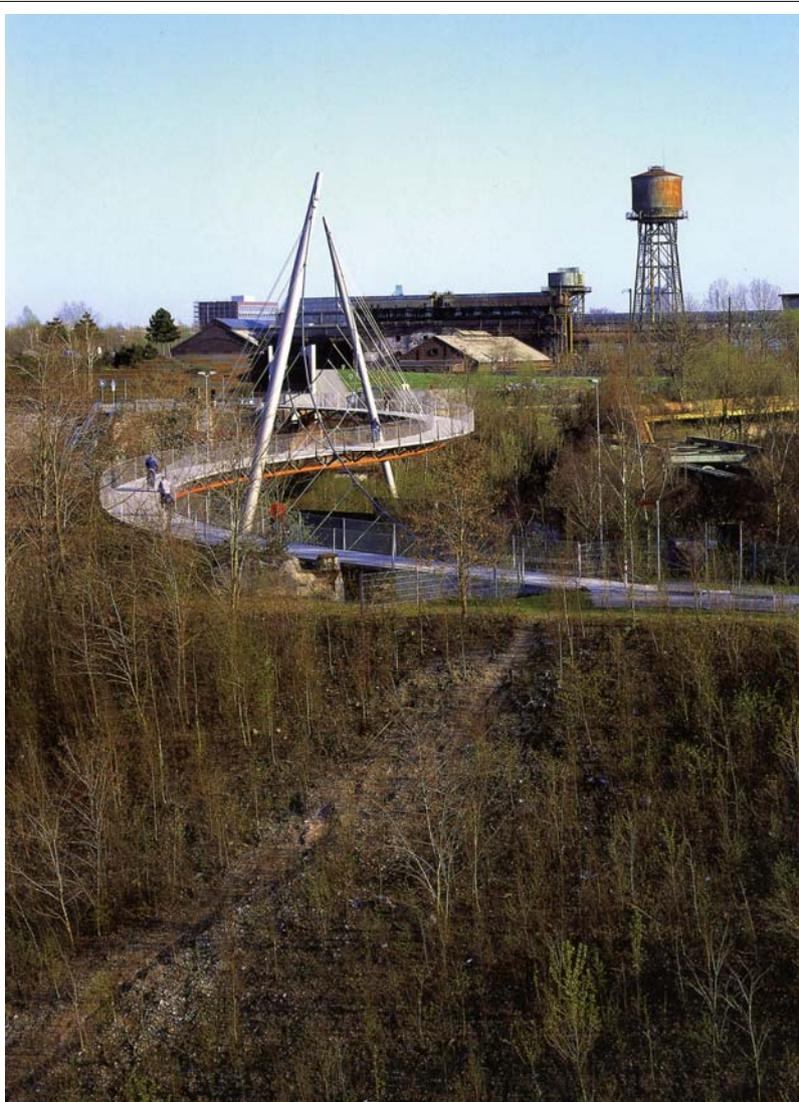
Duisburg, Innenhafen | Inner harbour



1

Route der Industriekultur. Strukturwandel als Attraktion





まとめ: IBAエムシャーパーク事業の全体像

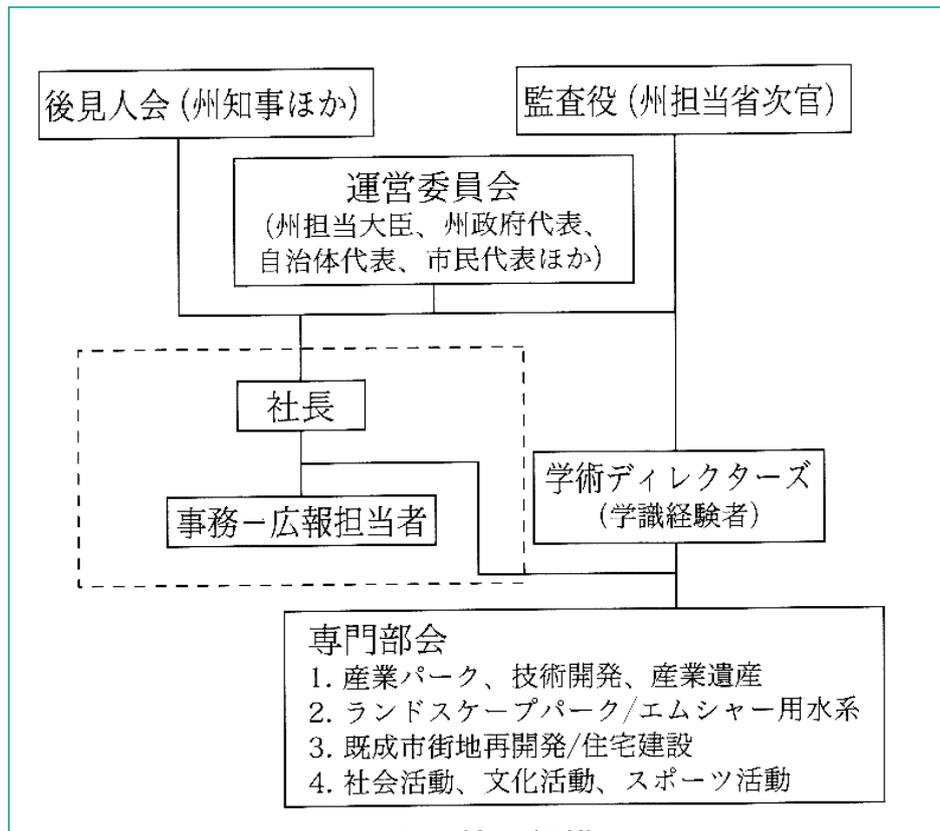
	テーマ	対象課題	事業主体	事業数
1	ランドスケープパーク: 土地構造・風景の改善	広域緑地・公園の整備	広域連合+州+市町村、企業	15
2	エムシャー水系のエコロジーシステムの回復	下水システムの整備と流域の再自然化	広域排水組合 (KVR)	07
3	近代化産業遺産の地域の文化メディア化	炭坑、製鉄所などの保存と活用	文化財保護局+市町村+企業+NPO	12
4	産業遊休地の仕事場としての再活用	都市域の産業遊休地の土壌対策と再開発	州公社、市町村+企業+各部局	20
5	「田園都市」の今日的翻案による住宅地整備	住宅団地の再生 住宅団地の建設	市町村+住宅会社+業系住宅会社	21
6	まちづくりに伴う新社会システムの導入	公共サービス施設の整備、住民参加の運営	市町村+鉄道会社+住民NPO	14

事業データ:

面積: 約800km²、人口: 250万人、17都市

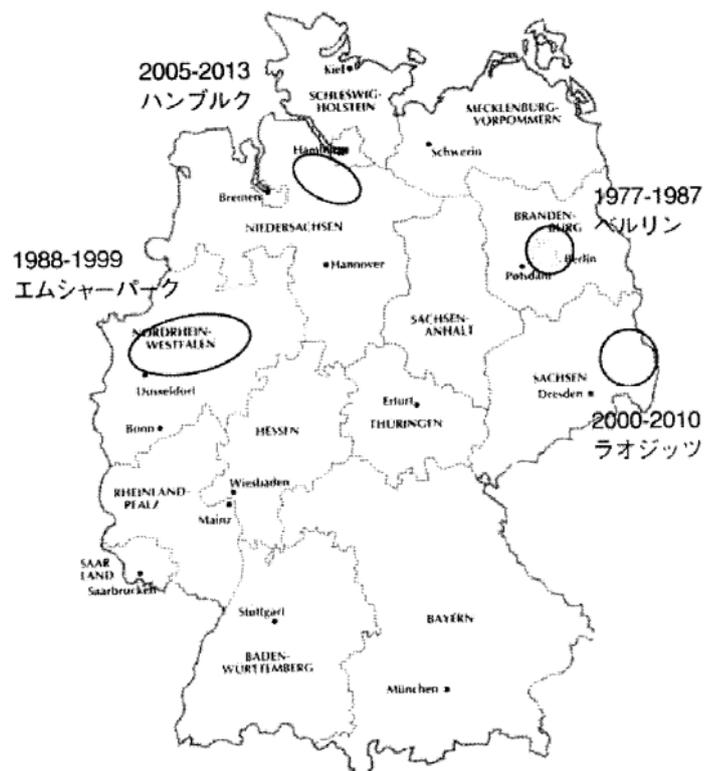
投資額: 3500億円 (公共2/3、民間1/3)

IBAエムシャーパーク公社



IBAという住環境づくりイノベーションの歴史

- 1901年 ダルムシュタット国際建築展
- 1909年 大ベルリンIBA
- 1927年 ワイセンホーフ住宅団地
- 1957年 インターバウ(ハンザ地区)
- 1980年 ベルリンIBA
- 1988年 IBAエムシャーパーク



エムシャーパーク事業の評価-1: 宇沢弘文 2003/01

20世紀の末に社会主義を駆逐した資本主義が、今世紀に入って、さらに顕著になった社会変化に対応できているか？

どの国も出来ていない。今や地球温暖化などの大問題に立ち向う処方箋が求められる。

そこで世界にそれを求めると、ヨーロッパルネッサンスの嚆矢とされる IBA エムシャーパークがある。

中央政府の影響力を排して、徹底的な分権化を図る一方でEU としての調和と発展を保っていく。それこそが、すべての人々の人間的尊厳と魂の自立を守ることができ、基本的人権が最大限確保できる。

ヨーロッパルネッサンスの本質はそれだ。

エムシャーパーク事業の評価-2: プランナーの意見

IBAのような方式で、日本で地域開発をする場合、行政のプランは実現手段を持たない。国土計画でも、全総計画にしても、高速道路と新幹線を決めるだけである。つまりこれからのプランナーの職能が、行政作成のマスタープランとどのような関係にあるかが重要になる。マスタープランを超えるマスターテーブルの運営という概念が必要になる。
(住吉洋二 2000/01)

日本は、高度成長期に人口を都市に呼び、成長期の経済循環を達成したが、現在の都市圏では人々の生活の貧しさが目立つ。それは資産的な貧しさではなく、生活内容のそれだ。しかし、旧工業地域や地方都市では、生活インフラへの投資が行われなかったわけではないので、地域の自然や文化の復興も可能性がある。

(永松 栄 2000/01)